

常任委員会の
主な審査項目

文教委員会

- 十月一日から市立小中学校に導入する防犯監視システムの総括と改善
- 東大阪市立スポーツホールのカーペットコート張替工事ともなう周知
- 九月までに完成しなかった新しい防災マニュアルの早急な運用開始
- 計画的かつ早急な学校のブロック塀の再整備
- PTA役員にも参加してもらえようなLGBT研修の実施
- 平成二十九年度予算の事故繰越しによって進捗が遅れた文化複合施設の開館までのスケジュールの公表
- 経年劣化してからではなく予防保全の考え方をもった学校施設の管理
- 八戸の里公園利用者に対する東大阪アリーナ駐車場の休業日の再検討
- 子どもに注ぐ時間を増やす為の学校閉庁日等業務改善の実施
- 緊急時における教育委員会の指揮系統の徹底
- 大阪府が試行実施してい

民生保健委員会

- LINE相談の今後の教育委員会としての方向性
- ブレ期間を活かした小中一貫教育における様々な特色ある取り組みの実施
- 危険な状態で放置されている学校施設の早急な整備
- 熱中症対策における小さな子ども達の命を守るための市立幼稚園への空調設備導入の検討
- 平成三十一年より産後健康診査の費用助成を一回から二回に拡充することの周知徹底
- 妊産婦に対するトータルケアの実施
- 旧青少年女性センター解体事業のスケジュールが当初より遅れた理由
- 今米斎場の煙突が倒壊したことによる他の市営斎場の負担増大への対応
- 長瀬斎場を整備する上で市民ニーズを把握できる業者を選定する必要性
- 健康寿命を延ばす努力をしている高齢者に対する施策の部局間連携
- 自治会に加入している人数把握
- 市内に居住する大学生に對する自治会加入の促進

環境経済委員会

- 生活困窮者の孤立防止策
- 健康マイレージ事業を無関心層に広報し事業を浸透させる必要性
- 生活保護適正化に向けた取り組み
- 多様な任用形態によるケースワーカー職員の人員確保
- 子ども家庭総合支援拠点施設の人員体制と設置場所模索
- 介護をおこなう家族のニーズ把握
- 市立東大阪医療センターの事業実績に関する評価結果において前年度より評価が下がった項目の検証と改善策
- 市立東大阪医療センターに勤務する医師と職員の満足度が低下した理由
- 災害時における消防職員の参集時間等の想定と大阪府北部地震での実態との差と改善方法
- 台風二十一号への消防局としての対応と課題
- 感震ブレイカーへの市民の反応と更なる広報
- 通電火災に対する予防策
- 災害時における空き家等管理されていない住居による被害と対応
- 市内の学校への立ち入り

建設水道委員会

- 検査での指導内容と学校の対応状況
- 大型ごみ有料化に伴う駆け込み収集の状況
- リサイクル情報の掲示板活用などリサイクルへの更なる取組み
- 台風二十一号における市内農業への被害状況と支援施策
- 市内企業が外国人を雇用することへの支援
- 高齢者の就労支援施策の拡充
- 就活ファクトリー東大阪の現状と課題解決への取り組み
- 東大阪フォントの今後の展開
- 中小企業支援にかかる商工会議所と新永和図書館との連携内容
- 市内企業への健康経営の周知拡大
- 災害時のごみ収集の課題と対策
- 水利団体へ行う農業の井戸利用などのアンケート実施までのスケジュールと内容の精査
- 災害廃棄物処理計画策定の現在の進捗状況
- 今後の展望を見据えた大阪広域水道企業団の動向報告

総務委員会

- 八月一日の停電に伴う濁り水に対する水道料金等減免の周知徹底
- 平成二十九年度東大阪水道事業会計並びに下水道事業会計における決算資料の整合性
- 市民の不利益にならないようにするための東大阪市民みんなで美しく住みよいまちをつくる条例及び東大阪市建築基準法施行条例の一部を改正する条例制定の精査
- 大阪モノレール南伸事業の経過を踏まえた軌道敷設の特許申請に係る意見
- 新都心整備推進事業にかかる検討調査委託業務の必要性
- ラグビーワールドカップ二〇一九開催に向けた進捗状況を踏まえた公園整備事業
- 市民から訴えのあった花園中央公園手洗い場における用水の対応と経過
- 台風二十一号による停電の要因と停電時における避難所の閉鎖時間のタイミンク
- 地震を教訓に高齢者や障害者のために家具の転倒防止器具を設置するまでの支援の必要性

- 学校の機械警備が実施された場合の災害時における自主避難者への対応
- 竜巻注意報が多い中、地域防災計画に竜巻対策を記載する必要性
- 市内十三カ所のため池の実態をハザードマップに反映させる必要性和決壊させない対策として助成金の検討
- 備蓄物資として避難所生活に役立つ段ボールボックスを追加する必要性
- 猛暑が続く時期に体育館が避難所として機能するために空調設備を整備する必要性
- 災害時に市民へスムーズに情報発信するためにコミュニティ放送局を設立する必要性
- 東大阪ツーリズム振興機構が開催する「ひがしおおさか体感まち博2018プレ」の周知の徹底
- ブロックチェーン及びAIの情報収集状況
- RPA導入への考え方と他の自治体の取組状況
- ウィルチェアスポーツ広場におけるイベントの開催状況と台風二十一号による被害状況
- 花園中央公園の活用としてアーバンスポーツやeスポーツの大会の検討